

[Click here to get the English version of the manual.](#)

次世代の英語スピーキングテスト

PROGOS

自動採点版

受験者様向けマニュアル

2024年3月

株式会社プロゴス 営業本部

はじめに

受験する際に、「**受験コード**」が必要な場合があります。

もし受験者サイトURLを取得した際に、「**受験コード**」の案内があれば
受験する前に入力が必要になりますので、メモするなどして忘れないようお願い致します。

目次

1. 受験用 受験準備～完了までの手順について
2. 各手順の詳細について
3. よくあるご質問

1. 受験準備～完了までの手順について

1. 受験準備～完了までの手順について

フロー			詳細
受験準備	1	受験者サイトURLへログイン	メールアドレスを使って「アクセスコード」の取得とログインをお願いします。
	2	受験の選択	ログイン後マイページが表示されます、対象の受験を選択してください。 もし担当者より「受験コード」の案内があれば入力/認証する事で対象の受験情報が表示されます。
	3	受験情報の登録	登録画面の案内に従い、必要事項の入力をお願いします。
テスト受験	4	受験環境チェック 留意点等のご確認	受験者サイトURLに遷移し、受験を開始するとブラウザ・マイク・スピーカーをはじめとした環境チェックが可能です。 また、受験時の留意点やガイドラインが表示されますので、あらかじめご一読ください。
	5	テスト受験開始 ～受験終了	テストは約20分間です。 企業様ごとに設定された受験期間がございますので、期間内のご受験をお願いします。
受験期間 終了後	6	受験結果の通知 & 確認	本テストはAIによる自動採点です。 採点完了後、1で使用したメールアドレス宛てに通知が送付されます。 受験時と同じURLにてログイン後、マイページから受験履歴画面へ遷移ください。 受験履歴画面より、対象受験の採点結果・フィードバックシートを確認できます。

2. 各手順の詳細について

2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験者向けURL ログイン

- ・受験者サイトURLにアクセス後、メールアドレスを入力が完了すると、アクセスコードがメールで届きます。
- ・「登録いただいたメールアドレス」と「メールアドレス入力時に送付されるアクセスコード」は都度必要です。

①メールアドレスをご入力

メールアドレス

xxxx@progos.co.jp

必須項目です

☒ 「利用規約」と「個人情報取り扱いについて」に同意する

送信

③アクセスコードをご入力

入力いただいたメールアドレスへアクセスコードを送信しました。20分以内に入力してください。

アクセスコード

必須項目です

送信

② メールでアクセスコードを受信

メール内容	表示名
FROM	english_speakingtest_information@progos.co.jp 【送信専用】PROGOS事務局
TO	受験者のメールアドレス —
題名	[PROGOS] アクセスコードを発行しました Your access code has been issued
本文	お世話になっております。 PROGOS事務局でございます。 PROGOS(自動採点版)へのアクセスありがとうございました。 お客様のアクセスコードは XXXXXXX です。 お手数ですがこちらのコードをアクセスコード入力画面にご入力をお願いします。 アクセスコードの有効期限は20分間です。 上記の時間を過ぎてしまった場合には、お手数ですが管理者サイトURLより再度メール入力から操作をお願いします。 ■ 受験に関するお問い合わせ先 <PROGOS事務局> english_speakingtest_inquiry@progos.co.jp

アクセスコードは
6桁の数字です

※アクセスコードはログイン時に都度変更となり、有効期限は発行後 20分間です。

2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験者マイページ(その1)

- ・ログイン後マイページが表示されます。
- ・マイページでは、受験コード認証や受験したいテストを確認できます。

『受験結果は申込団体に開示されません』が表示されている受験の結果は受験者のみ確認できます。

PROGOS ログアウト Language 日本語

マイページ 受験履歴一覧

株式会社レアジョブ

受験コードの認証

受験コードの入力を指示された場合は、下記から認証してください。

受験コード 認証する

テスト一覧

開催中 開催前 開催終了

FY21開催用

開始日：2021-04-01
終了日：2022-03-31
受験可能回数：1回/毎月

ステータス：受験可能
受験者結果表示：可能

最新受験ステータス：受験中
最終受験日：－

受験する

FY21 下期 (内定者用) 受験結果は申込団体に開示されません

開始日：2021-10-01
終了日：2022-03-31
受験可能回数：2回/全期間

ステータス：受験不可 (申込上限)
受験者結果表示：可能

最新受験ステータス：採点完了
最終受験日：2021-10-01

－

次頁へ

受験コードの詳細については「2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験コードの入力と認証」のページをご参照ください。

『受験する』ボタンを押下する対象の受験を行う事が出来ます。詳しくは「2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験情報の入力と受験へ」のページをご参照ください。

受験者結果表示が『不可』の受験については、受験者が結果を確認することはできません。申込団体にのみ開示されます。

2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験者マイページ(その2)

- ・ログイン後マイページが表示されます。
- ・マイページでは、受験結果のグラフから受験状況を確認・分析できます。

最大直近10回まで総合評価の推移を確認できます。



最大直近3回までの6項目ある指標別評価の推移・比較を確認できます。

2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験コードの入力と認証

- ・受験する際に、「受験コード」が必要な場合があります。
- ・担当者より「受験コード」の案内があれば受験する前に入力が必要になります。以下のように入力・認証を行ってください。

① 受験コードの用意とフォームの確認

🏢 株式会社レアジョブ

受験コードの認証

受験コードの入力を指示された場合は、下記から認証してください。

受験コード

認証する

③ 受験コードの認証成功と受験内容の確認

🏢 株式会社レアジョブ

受験コードの認証

受験コードの認証に成功しました。

FY21 開催用

開始日：2021-04-01 終了日：2022-03-31 受験可能回数：1回/毎月

受験する

② 受験コードの入力

受験コードの認証

受験コードの入力を指示された場合は、下記から認証してください。

受験コード

1 2 3 4 5

認証する

※担当者より案内頂いた、受験コードを入力ください。

※1度認証に成功すれば、再度認証する必要はありません。
画面をリロードすることで、「テスト一覧」にも反映されますのでそこから受験も可能です。

2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験情報の入力と受験へ

・登録画面の案内に従い、必要事項の入力をお願いします。

※名前は日本語(ひらがな・カタカナ・漢字)・英数記号で入力ください。

※識別IDは受験時に指定された内容(社員番号等)をご入力ください。特に指定が無い場合は 0 をご入力ください。

PROGOS ログアウト Language 日本語

FY21開催用
開始日: 2023-01-04 終了日: 2023-02-11 受験可能回数: 2回/全期間

受験者情報

氏名
ひらがな、カタカナ、漢字もしくは英数記号で入力してください。

識別ID
受験時に指定がある場合はその値を、ない場合は0を入力してください。

TOEIC L&Rスコア(任意)

部署名(任意)

職種(任意)

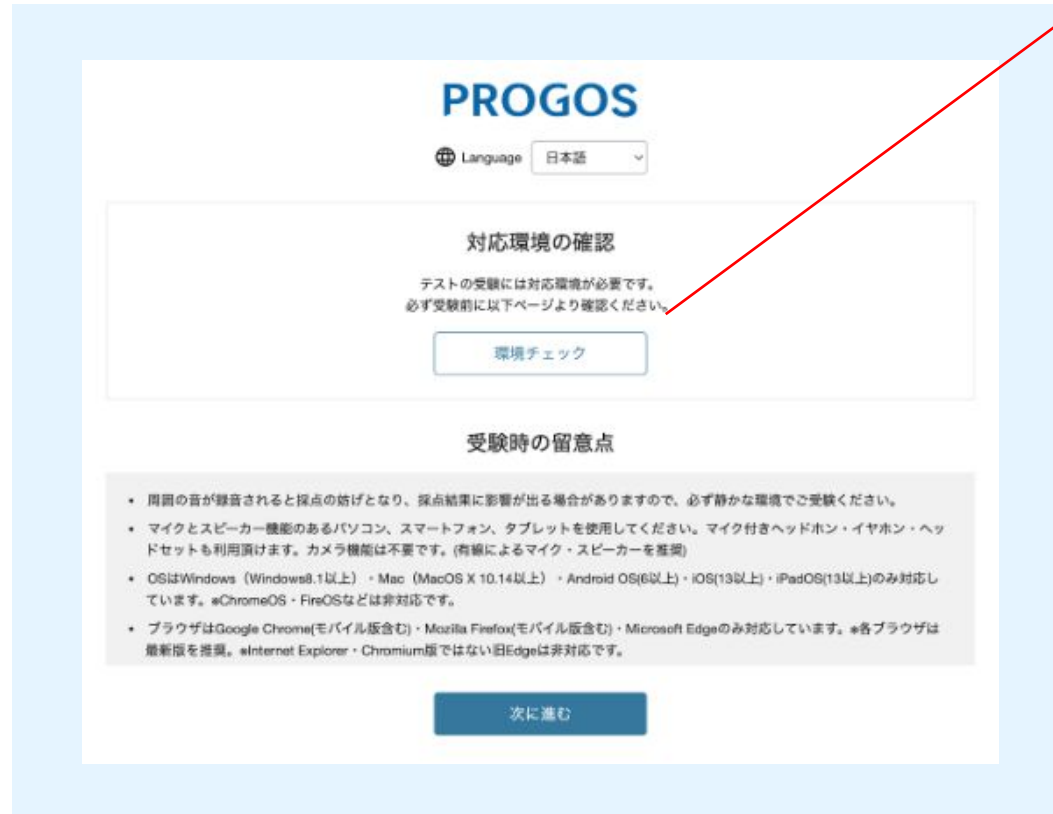
受験する

登録画面の案内に従い、
必要事項の入力をお願いします。

入力準備ができましたら、こちらから
受験を開始します。

2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験環境チェック

- ・テストの受験には対応環境が必要です。必ず受験前に「環境チェック」ページをご確認ください。



「環境チェック」をクリック

なお、推奨環境は以下の通りです。

- ・ デバイス ▶ マイク・スピーカー機能のあるパソコン／スマートフォン／タブレット
- ・ OS ▶ Windows (Windows 8.1 以上)／Mac (MacOS X 10.14 以上)／iOS (13 以上)
Android OS (6 以上)／iPadOS (13 以上) ※ ChromeOS・FireOS などは非対応
- ・ ブラウザ ▶ Google Chrome (モバイル版含む)／Mozilla Firefox (モバイル版含む)
／Microsoft Edge (モバイル版含まず)
※各ブラウザは最新版を推奨。Internet Explorer、またChromium版ではない旧 Edge は非対応
- ・ その他 ▶ マイク付きヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットが必要です。(有線によるマイク・スピーカーを推奨)
カメラは不要です。消費通信量は回答音声の長さにもより、
60～100MB 程度の通信量をご想定ください。
推奨回線速度は 10Mbps 以上です。
※上記は安定した通信ができていることが前提の数値です

2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験環境チェック

- ・ブラウザ・マイク・スピーカーの環境チェックを行ってください。

テスト環境チェック

Language 日本語

受験前に必ずご利用環境の確認をお願いします
全ての項目にチェックがつかないと、実施できない場合があります。

マイクとスピーカー機能のあるパソコン、スマートフォン、タブレットを使用してください。
マイク付きヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットも利用頂けます。カメラ機能は不要です。
(有線によるマイク・スピーカーを推奨)

推奨環境は[こちら](#)をご確認ください。

ブラウザ

チェック

マイク

チェック

スピーカー

チェック

こちらのボックスにすべて ○ が表示されれば
問題なくご受験が可能です。

2-1. 各手順の詳細 受験準備：受験環境チェック

- ・受験時の留意事項をご一読の上、「次に進む」をクリックして進んでください。

PROGOS

Language 日本語

対応環境の確認

テストの受験には対応環境が必要です。
必ず受験前に以下ページより確認ください。

環境チェック

受験時の留意点

- ・周囲の音が録音されると採点の妨げとなり、採点結果に影響が出る場合がありますので、必ず静かな環境でご受験ください。
- ・マイクとスピーカー機能のあるパソコン、スマートフォン、タブレットを使用してください。マイク付きヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットも利用頂けます。カメラ機能は不要です。(有線によるマイク・スピーカーを推奨)
- ・OSはWindows (Windows8.1以上)・Mac (MacOS X 10.14以上)・Android OS(6以上)・iOS(13以上)・iPadOS(13以上)のみ対応しています。*ChromeOS・FireOSなどは非対応です。
- ・ブラウザはGoogle Chrome(モバイル版含む)・Mozilla Firefox(モバイル版含む)・Microsoft Edgeのみ対応しています。*各ブラウザは最新版を推奨。*Internet Explorer・Chromium版ではない旧Edgeは非対応です。

次に進む

2-1. 各手順の詳細 受験準備：ガイドライン

- ・ガイドラインをご確認の上、「次に進む」をクリックして進んでください。
サンプル問題はこちら <https://progos.ai/sample.html>

ガイドライン一部抜粋

PROGOSは、現状のスピーキングレベルを測る能力試験です。

・各問題とともに **無音回答は評価されません**。なるべく発話することを心掛け、自分の知っている範囲の単語・表現・文章を使い、**回答時間いっぱい話しましょう**。

・回答をするときには、下記のポイントを押さえ、適切に評価が加算されるようにしましょう。

- ①論理性(主張→根拠→具体例の順番で話すなど、論理構成を意識する)
- ②語法や文法(豊富な語彙を使う、正しい文法で話す)
- ③発音やイントネーション(淀みなく聞き取りやすい話し方)

・自動音声の流れ、質問に答える形式です。

・テスト中は一時停止することができません(例えば、テスト開始後に問題に関する質問をすることはできません)。事前にこの画面のガイドラインをよく読んでおきましょう。

・音声は一度しか再生されません。

・すべての問題には時間制限があります。時間になると自動的に次の設問に進みます。

・回答時ははっきりと発話しましょう。**聞き取りにくい音声は採点されません**。

・通信環境がPROGOS の受験に支障がないことを確認してください。途中で通信が切れてしまった場合、原則、再度受験の申込が必要となります。但し、不可抗力による場合は、途中から再開することができます。

・録音音声、通信状況やデバイスの都合で途切れてしまった場合、レベルが正しく判定されない場合があります。

2-1. 各手順の詳細 受験準備：マイクの接続テスト

- ・マイクの接続テストが完了でき次第、「受験を開始」を押下し、受験を開始してください。

The screenshot shows the PROGOS website's microphone connection test page. At the top, the PROGOS logo is displayed, followed by a language selection dropdown menu set to '日本語'. The main heading is 'マイクの接続テスト' (Microphone Connection Test). Below this, instructions state: 'ブザー音の後に5秒以内で発話してください。' (Please speak within 5 seconds of the buzzer sound.) and '例：これはマイクの接続テストです' (Example: This is the microphone connection test). A blue button labeled 'マイクの接続テスト' (Microphone Connection Test) is highlighted with a red line. Below the button, further instructions read: '発話後に「音声を確認する」のボタンを押してください。あなたの声が再生されたら接続テストは完了です。' (After speaking, please press the 'Check audio' button. When your voice is played back, the connection test is complete). A blue button labeled '音声を確認する' (Check audio) is shown. At the bottom, a red warning message states: '各問題ともに無音回答は評価されません。もし理解できなかったり回答につまったりしても、自分の知っている範囲の単語・表現・文章で何らか発話しましょう。' (No silent answers will be evaluated for any question. Even if you don't understand or get stuck, please speak something within your knowledge of words, expressions, or sentences). Below this, another red note says: 'スピーキングテストの中断はできません 上記に留意した上で、受験を開始してください' (You cannot interrupt the speaking test. Please pay attention to the above and start the exam). A final blue button labeled '受験を開始' (Start exam) is at the bottom.

マイクの接続テストをお願いします。

録音された自分の声を確認するには「音声を確認」ボタンを押下ください。

再生されたら接続テストは完了です。

「受験を開始」から受験を開始してください。

**この次のページからは
実際の問題が出題されます！**

2-2. 各手順の詳細 受験：受験開始 全体像

- ・設問によって、準備時間・回答時間が設定されています。回答はビープ音の後に発話してください。

オープンクエスチョン形式で、20分で完結するビジネス英語スピーキングテストです。

パーツ構成		設問内容	設問数 / 準備時間 / 回答時間	評価ポイント
Part 1	インタビュー	一問一答。英語の問いに対しそれぞれ20秒以内に答えます。	設問数 10問 準備時間 なし 回答時間 各20秒	回答の的確さと質全般を評価します。
Part 2	音読	表示された文章を発話します。文章表示→発話を8回繰り返します。	設問数 8問 準備時間 なし 回答時間 各10秒	聞き手がわかるように発音できているかを評価します。
Part 3	プレゼンテーション	与えられたトピックについて話します。提示された条件を満たす必要があります。	設問数 1問 準備時間 40秒 回答時間 60秒	長めの説明をどのように行うかを評価します。
Part 4	グラフ・図を用いたプレゼンテーション	グラフや図が示すものについて説明します。	設問数 1問 準備時間 40秒 回答時間 60秒	事実提示説明の質を、グラフや図の説明を通して評価します。
Part 5	ロールプレイ	与えられたトピックに関連した、いくつかの会話のやりとりを行います。	設問数 1問 (関連質問含む) 準備時間 40秒 回答時間 各回答につき30秒	一方的な発話ではなく、やりとりの発生する場での発話を評価します。

▼ サンプル問題はこちら

<https://progos.ai/sample.html>

2-2. 各手順の詳細 受験：受験開始 Part1

- ・「Part1 インタビュー」は 一問一答形式です。回答はビープ音の後に発話してください。

Part 1 インタビュー

設問内容	設問数 / 準備時間 / 回答時間	評価ポイント	回答tips
一問一答。英語の問いに対しそれぞれ20秒以内に答えます。	設問数 10問 準備時間 なし 回答時間 各20秒	回答の的確さと質全般を評価します。	Part1は文字情報がなく流れてくる問題音声に対して即座に次々に回答する形式です。音声をよく聞いて、聞かれたことが正確に理解できなくても聞き取れた部分や単語からでもいいので、発話しましょう。

Part 1

ビープ音の後に回答してください

Guide
Part 1: Interview.
You will be asked ten (10) questions.
Listen carefully and answer each question.
Speaking time: 20 seconds after each question

Step 1
英文音声でPart 1問題の全体説明が流れます。
※説明は文字でも表記されます。

ガイド音声を聞く

ビープ音の後に回答してください

Guide
Question 1

回答を終えて次に進む

※早く回答を終えた場合はこちらを押してください

Step 2
英文の問題音声流れビープ音が聞こえたら20秒以内で答えます。
これが10問繰り返されます。
※問題は音声のみで文章では表記されません。

質問サンプルを聞く

▼ サンプル問題はこちら

<https://progos.ai/sample.html>

2-2. 各手順の詳細 受験：受験開始 Part2

- ・「Part2 音読」は文章表示→発話です。回答はビープ音の後に発話してください。

Part 2 音読

設問内容	設問数 / 準備時間 / 回答時間	評価ポイント	回答tips
表示された文章を発話します。 文章表示→発話を8回繰り返します。	設問数 8問 準備時間 なし 回答時間 各10秒	聞き手がわかるように発音できているかを評価します。	Part2は文字で示された文章を読む問題です。なるべく意味を理解しながら、抑揚にも気をつけて音読しましょう。

Part 2

ビープ音の後に回答してください

Guide

Part 2: Reading Aloud.

You will see eight (8) sentences.

Read each sentence aloud.

Speaking time: 10 seconds per sentence

Step 1

英文音声で問題の説明が流れます。
※説明は文字でも表記されます。

ガイド音声を聞く

Question

The company should develop an online application system for membership cards.

回答を終えて次に進む

※早く回答を終えた場合はこちらを押してください

Step 2

画面に質問英文が表示されます。ビープ音の後10秒以内に読み上げてください。
これを8回繰り返します。
※質問の音声は流れません。

▼ サンプル問題はこちら

<https://progos.ai/sample.html>

2-2. 各手順の詳細 受験：受験開始 Part3

- ・「Part3 プレゼンテーション」には、準備時間と回答時間がありますのでご注意ください。

Part 3 プレゼンテーション

設問内容	設問数 / 準備時間 / 回答時間	評価ポイント	回答tips
与えられたトピックについて話します。提示された条件を満たす必要があります。	設問数 1問 準備時間 40秒 回答時間 60秒	長めの説明をどのように行うかを評価します。	Part3は与えられたトピックに関して聞かれないいくつかの質問について、自分なりに考えて長めに回答する問題です。音声と文字情報から、質問をカバーする回答をしましょう。言語を用いたタスク通用能力を測るので、たとえ自分が未経験でも、想像して答えてみましょう。

Part 3

22

ビープ音の後に回答してください

Guide

Part 3: Presentation.

You will talk about a topic.

Give as many details as you can.

Preparation time: 40 seconds

Speaking time: 60 seconds

Step 1

英文音声で問題の説明が流れます。

※説明は文字でも表記されます。

ガイド音声聞く

Question

PRESENTATION TASK:

Talk about the first business trip you took.

You should say:

- When you took the business trip
- Why you went on the business trip
- How you got there

回答を終えて次に進む

※早く回答を終えた場合はこちらを押してください

Step 2

問題が文字と音声で示されます。

最初のビープ音の後40秒で準備をし、次のビープ音の後60秒以内に回答してください。

質問サンプルを聞く

▼ サンプル問題はこちら

<https://progos.ai/sample.html>

2-2. 各手順の詳細 受験：受験開始 Part4

- ・「Part4 グラフ・図を用いたプレゼンテーション」には、準備時間と回答時間がありますのでご注意ください。

Part 4 グラフ・図を用いたプレゼンテーション

設問内容	設問数 / 準備時間 / 回答時間	評価ポイント	回答tips
グラフや図が示すものについて説明します。	設問数 1問 準備時間 40秒 回答時間 60秒	事実提示説明の質を、グラフや図の説明を通して評価します。	Part4はグラフや図で示されてる情報を口頭で説明する問題です。何を示していてどんなことが読み取れるかを伝えましょう。

Part 4

56

ビープ音の後に回答してください

Guide
Part 4: Graphics Presentation.
You will talk about visual information.
Give as many details as you can.

Preparation time: 40 seconds
Speaking time: 60 seconds

Question
GRAPHICS PRESENTATION TASK:
This graph shows Company D's e-Mail Magazine Subscribers.
Look at the information and talk about Company D's e-Mail Magazine subscribers.

回答を続けて次に進む

早く回答を終えた場合はこちらを押してください

Step 1
英文音声で問題の説明が流れます。
※説明は文字でも表記されます。

ガイド音声を聞く

Step 2
問題が文字と音声で示されます。
最初のビープ音の後40秒で準備をし、次のビープ音の後60秒以内に回答してください。

質問サンプルを聞く

▼ サンプル問題はこちら

<https://progos.ai/sample.html>

2-2. 受験：受験開始 Part5

- ・「Part5 ロールプレイ」にも、準備時間と回答時間がありますのでご注意ください。

Part 5 ロールプレイ

設問内容	設問数 / 準備時間 / 回答時間	評価ポイント	回答tips
与えられたトピックに関連したいくつかの会話のやりとりを行います。	設問数 1問 (関連質問含む) 準備時間 40秒 回答時間 各回答につき30秒	一方的な発話ではなく、やりとりの発生する場での発話の評価します。	Part5は、あるトピックについての複数の会話のやりとりをする問題です。最初に流れる状況設定とやりとりのポイントを文字と音声で確認し、答えを考え準備します。そして各質問が流れた後に、回答しましょう。これも、Part3同様に、言語を用いたタスク運用能力を測るので、たとえ自分が未経験でも、想像して答えてみましょう。ひとつの設問の中に複数質問が含まれる場合はできるだけ多くの質問に答えましょう。

Part 5

24

ビープ音の後に回答してください

Guide

Part 5: Communication Activity.

You will have a conversation with someone.

Read the task. Imagine you are in the situation.

Preparation time: 40 seconds

Speaking time: 30 seconds after each audio prompt

Step 1

英文音声で問題の説明が流れます。

※説明は文字でも表記されます。

ガイド音声を聞く

Question

COMMUNICATION ACTIVITY:

The speaker is talking to you about a business dinner with a client. Please prepare to talk about:

- preparing for the business dinner
- things to do and not do during a business dinner

回答を終えて次に進む

※早く回答を終えた場合はこちらを押してください

Step 2

文字と音声で問題の状況設定と会話のやりとりのポイントが示されます。ビープ音の後40秒で準備をします。

質問サンプルを聞く

Step 3

質問が流れます。

ビープ音の後30秒以内に回答します。

これを何度か繰り返します。

質問サンプルを聞く

▼ サンプル問題はこちら

<https://progos.ai/sample.html>

2-2. 各手順の詳細 受験：受験終了

- ・テスト終了画面が表示されたら、ブラウザを閉じてお待ちください。
- ・受験結果確認用URLが記載されたメールが届きます。



2-3. 各手順の詳細 受験終了後：受験結果の通知&確認

- ・AI自動採点のため、採点完了通知メールは受験後数分を目安に送信されます。
- ・結果を確認できるURLは、「**受験者サイトURL**」(受験時に利用したURL)と同じです。
(受験時と同じくメールアドレス入力、アクセスコード取得&入力が必要となりますのでご注意ください。)

	メール内容	表示名
FROM	english_speakingtest_information@progos.co.jp	【送信専用】PROGOS事務局
TO	受験者のメールアドレス	—
題名	[PROGOS] 採点が完了しました Your test has been scored	
本文	お世話になっております。 PROGOS事務局でございます。 ご受験いただいた、PROGOS(自動採点版)の採点が完了しました。 採点結果につきましては以下のURLからご確認をお願い致します。 【受験名】FY22 英会話チェック 【URL】https://hr.progos.ai/student/XXXXXXXXXXXX/history ■ 受験に関するお問い合わせ先 <PROGOS事務局> english_speakingtest_inquiry@progos.co.jp	

2-3. 各手順の詳細 受験終了後：受験履歴一覧

- ・ログイン後メニューより「受験履歴一覧」を選択ください。
- ・受験履歴一覧から受験が完了したテストを確認できます。

メニューの「受験履歴一覧」から受験した履歴を見ることが出来ます。

受験時登録情報の編集

部署名(必須)

アセスメント事業部

TOEIC L&Rスコア(必須)

600

更新する

キャンセル

受験後にも、部署名及びTOEIC L&Rスコアを変更することが出来ます。

PROGOS ログアウト

Language 日本語

マイページ 受験履歴一覧

株式会社レアジョブ

受験履歴一覧

受験証明書作成には数分かかります。ダウンロード可能になりましたらメールにてお知らせします。

FY21開催用

受験日: 2022-08-05

受験ID: yn6YO2bU3KjCykHm

受験時の登録情報 編集

部署名:

TOEIC L&Rスコア: 0

総合評価 Pre-A1

結果を見る

受験証明書を作成(PDF)

受験結果を確認するには、『結果を見る』を押下ください。該当のフィードバックシートを確認できます。

受験証明書についてはこちらのボタンを押下ください。受験証明書の作成手順については次ページを参照ください。

2-3. 各手順の詳細 受験終了後：受験証明書ダウンロード

- ・受験証明書を取得したい受験の作成のボタンを押下ください。
- ・作成には数分かかります。作成完了後にメールにて連絡します。

① 証明書を作成のボタンを押下してください。

 受験証明書を作成(PDF)

※PDFの作成が開始されます。作成には数分かかります。

② 証明書を作成中は以下が表示されます。

受験証明書作成中

④ 証明書のダウンロードが可能です。

 受験証明書ダウンロード(PDF)

※メール受信後にまだボタンが作成中の場合には
お手数ですが画面をリロードください。

③ 作成が完了すると、メールで連絡します。

メール内容	表示名
FROM	english_speakingtest_information@progos.co.jp 【送信専用】PROGOS事務局
TO	受験者のメールアドレス —
題名	[PROGOS] 受験証明書作成完了のお知らせ Your test certificate has been created
本文	お世話になっております。 PROGOS事務局でございます。 受験証明書の作成が完了いたしました。 【受験名】FY21開催用 【受験ID】ABCDEFGHIJKLMNQRSTU 以下サイトから受験証明書をダウンロードください。 【サイトURL】https://hr.progos.ai/student/XXXXXXXXXXXXXXXXX/login ■ 受験に関するお問い合わせ先 <PROGOS事務局> english_speakingtest_inquiry@progos.co.jp

2-3. 各手順の詳細 受験終了後：受験証明書

- ・受験証明書は英語表記のみです。
- ・PROGOSの受験証明としてご利用ください。

PROGOSの受験結果を
PDF形式の証明書として
出力します。



受験した日付及び、受験毎に発行するIDが印字されます。

受験毎に入力頂いた名前を表示します。
※受験後の名前の修正は行なえません。

また、名前の表示可能な言語は日本語(ひらがな・カタカナ・漢字)・英数記号となります。

2-3. 各手順の詳細 受験終了後：フィードバックシート(総合評価)

PROGOS

テスト氏名 06, November 2020 18:26

総合評価

限られた範囲の構文の中で、簡単な単語やフレーズを使い、限られた身近な話題に関して話すことができます

限られた表現を使い、身近な話題に関して簡単な質問をしたり答えたりすることができます

CEFR準拠 Level **A1 High**

[CEFRレベルの確認](#)

フィードバックシート

総合評価は、CEFR準拠レベルで算出されます。

B2 High and above ~ Pre-A1 の9段階です。

※総合評価は6つの指標別評価だけでなく、各タスクに対する「達成度」、質問に対してどの程度回答となり得ているかを加味して総合的に算出しているため、指標別評価と総合評価は必ずしも連動していません。

2-3. 各手順の詳細 複数回受験：マイページ

- ・受験によっては1度だけではなく、複数回受験できるものがあります。
- ・受験履歴一覧から受験が完了したテストを確認できます。

メニューの「受験履歴一覧」から
受験した履歴を見ることが出来ます。

The screenshot displays the PROGOS user interface. At the top, there's a header with the PROGOS logo, a 'Logout' (ログアウト) button, and a language selector set to 'Japanese' (日本語). Below the header, the 'My Page' (マイページ) tab is active, and the 'Exam History List' (受験履歴一覧) sub-tab is selected. The user's name, '株式会社レアジョブ', is shown. A dropdown menu for 'Exam History List' is open, showing 'Exam History List' (受験履歴一覧) and a sort option 'Order by Exam Date' (受験日が新しい順). The main content area lists three exams:

Exam Name	Exam Date	Exam ID	Department	TOEIC L&R Score	Overall Rating	Action
FY21 Opening	2021-04-01	XXXXXXXXX01	Assessment Department	666	A2 High	View Results
FY21 Lower (Internal Use)	2021-04-01	XXXXXXXXX02	Assessment Department	-	B1	View Results
FY21 Internal Training	2021-04-01	XXXXXXXXX03	-	-	B2 High and above	View Results

At the bottom right, there's a link 'About Evaluation Standards' (評価指標について).

受験結果を確認するには、『結果を見る』を押下ください。
該当のフィードバックシートを確認できます。

2-3. 各手順の詳細 参考：CEFRによるレベルについて①

国際指標 CEFRにおける 英語学習5領域

理解すること	聞く Listening
	読む Reading
話すこと	発表 Spoken Production
	やりとり Spoken Interaction
書くこと Writing	

TOEIC®L&R等で
測定可能

PROGOSで
可視化

CEFR Pre-A1～C2において
CAN-DOディスクリプタ: 能力記述文が存在

国際指標CEFR & CEFR-Jによるレベル

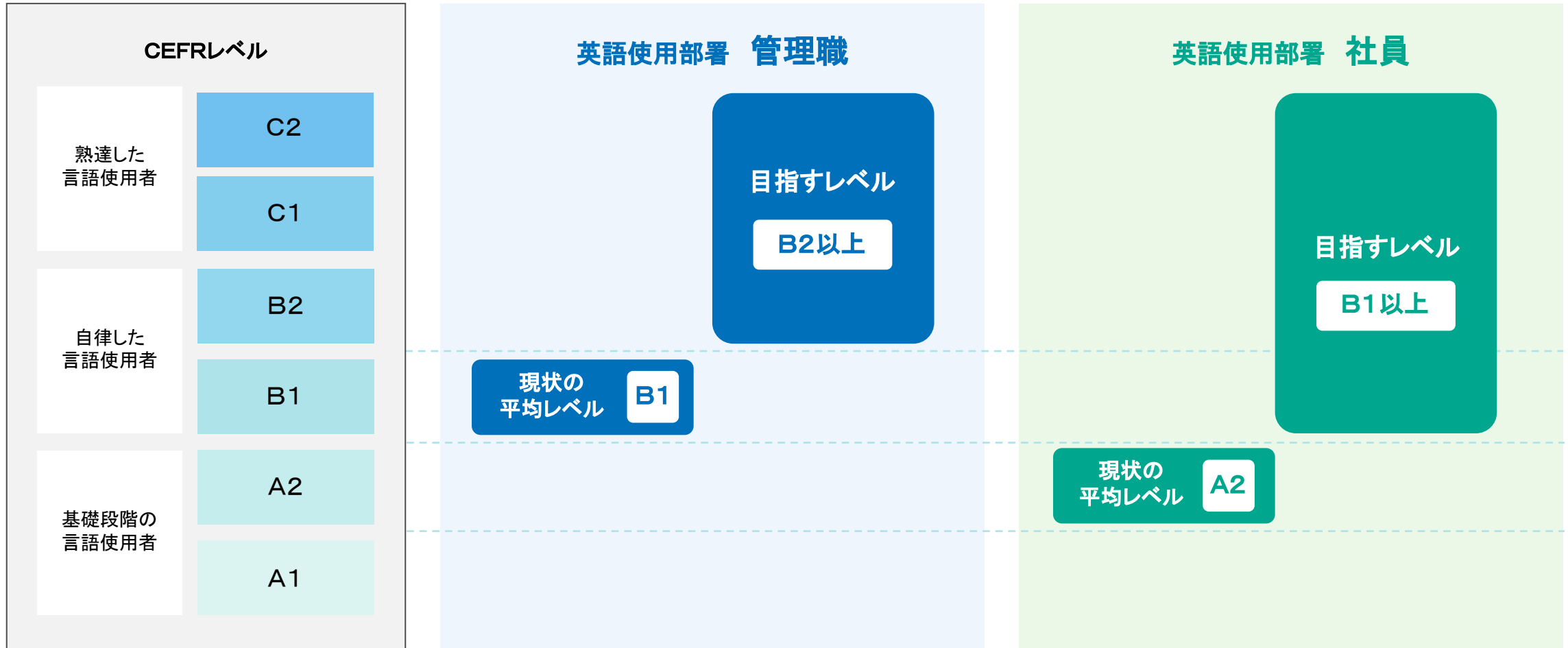
国際指標 CEFR	英語ビジネススピーキングテスト PROGOS [自動採点版] CEFR-J準拠レベル
C2	B2 High and above
C1	
B2	B2
B1	B1 High
	B1
A2	A2 High
	A2
A1	A1 High
	A1
Pre-A1	Pre-A1

9段階

* CEFR-J: CEFRを日本で導入する際に開発されたより細分化された指標

2-3. 各手順の詳細 参考：CEFRによるレベルについて②

一般的にビジネスで英語を使用する際に求められるレベル



2-3. 各手順の詳細 受験終了後：フィードバックシート(指標別評価)

1

2

3

Range 表現の幅 CEFR
A1

人や場所に関して基本的な単語を使うことができます。

フィードバック

<レベルアップへの学習アドバイス>
短いフレーズや文章を使い、人、日常生活、好みに関して描写してみましょう。また、一般的な事柄に対して自身の考えを表現してみましょう。

<具体的な学習例>
▼学習アドバイス
・two years ago, in three weeksなどの時制表現を使い、物事を説明する時に「いつの話なのか」を話す練習をしましょう。
・下記の例文を、自己紹介や、自分の近況について話すシーンを思い浮かべながら練習しましょう。例えば自己紹介の時は、I moved to Tokyo two years ago.など、過去の時制表現を使えば、自分の経験について話す事ができます。
・「▼参考」にある語句を使い、別の文章を作って何度も練習しましょう。

I worked with Mr. Tani **two years ago**.
(私は2年前、谷さんと働きました。)

We're going to start a new project **in three weeks**.
(来年、会議ルールを変えるつもりです。)

▼参考
代表的な時制表現
two years ago / a few months ago / last year / in three weeks / in two days / next year

指標別評価はCEFRが定義する6つの発話の質による評価項目に分けた評価で、B2 and above ~ Pre-A1の5段階です。

該当CEFRレベルのCan-Do定義を示しています。

CEFRでの1レベルアップのための一般的なフィードバックを示しています。(次のCEFRレベルのCan-Do定義)

②を実現させるための具体的な学習アドバイスです。

フィードバックシート

PROGOS テスト氏名 06, November 2020 18:26

総合評価

限られた範囲の構文の中で、簡単な単語やフレーズを使い、限られた身近な話題に関して話すことができます
限られた表現を使い、身近な話題に関して簡単な質問をしたり答えたりすることができます

CEFR準拠
Level **A1 High**

[CEFRレベルの確認](#)

指標別評価

Range 表現の幅 CEFR A1	Accuracy 正確さ CEFR B2
人や場所に関して基本的な単語を使うことができます。 フィードバック <レベルアップへの学習アドバイス> 短いフレーズや文章を使い、人、日常生活、好みに関して描写してみましょう。また、一般的な事柄に対して自身の考えを表現してみましょう。 <具体的な学習例> ▼学習アドバイス ・two years ago, in three weeksなどの時制表現を使い、物事を説明する時に「いつの話なのか」を話す練習をしましょう。 ・下記の例文を、自己紹介や、自分の近況について話すシーンを思い浮かべながら練習しましょう。例えば自己紹介の時は、I moved to Tokyo two years ago.など、過去の時制表現を使えば、自分の経験について話す事ができます。 ・「▼参考」にある語句を使い、別の文章を作って何度も練習しましょう。 I worked with Mr. Tani two years ago. (私は2年前、谷さんと働きました。) We're going to start a new project in three weeks. (来年、会議ルールを変えるつもりです。) ▼参考 代表的な時制表現 two years ago / a few months ago / last year / in three weeks / in two days / next year	複雑な構文を使うとすると誤りはあるものの、簡単な構文や文章パターンはかなり正確に使うことができます。また、誤解を招く誤りも殆ど自分で修正できます。 フィードバック <レベルアップへの学習アドバイス> 誤りを招いたとしても、自分で修正でき、高いレベルの文法的正確さを維持しましょう。 <具体的な学習例> ▼学習アドバイス ・due to, on account ofなどの表現を使い、物事の因果関係について明確に説明する練習をしましょう。 ・下記の例文を、上司や同僚に報告をするシーンを思い浮かべながら練習しましょう。 Due to the extreme weather, there won't be any school today. (突然の降雪により、本日学校は閉校です。) The concert was canceled on account of problems with the sound system. (音響システムの不具合により、そのコンサートは中止されました。) ▼参考 「(人)のおかげで」と話す時は、thanks to~(人)を使います。

2-3. 各手順の詳細 参考 指標別評価とは

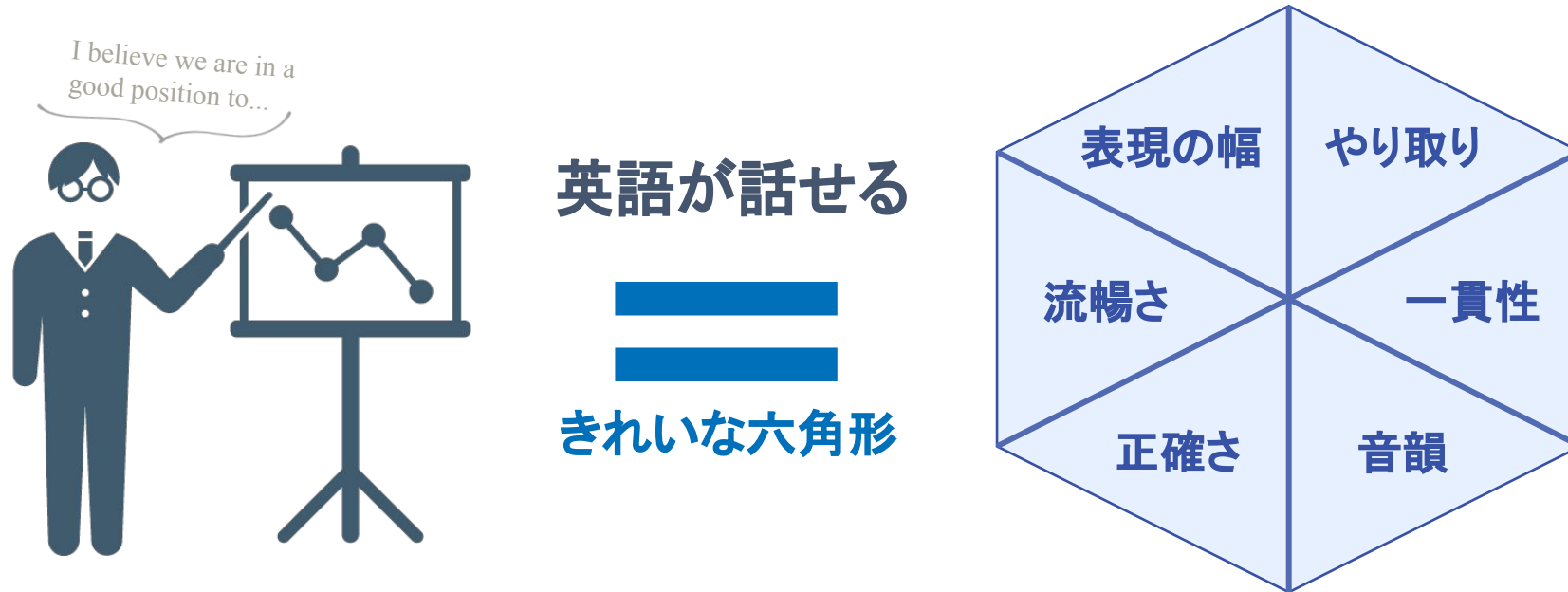
CEFR定義による、言語が「話せる」の評価とは

“ **Task Achievement** ” ... 質問に対して適切な回答であるか

表現の幅 Range	使える文法、構文、語彙、フレーズの量
正確さ Accuracy	どの程度正しく文法・語法を使えるか
流暢さ Fluency	どの程度スムーズに英語が口から出て来るか
やりとり Interaction	会話を始めたり終わらせたり維持したり、意図する方向にどの程度意思表示出来るか
一貫性 Coherence	筋道の通った話し方の順序、言語選択
音韻 Phonology	どの程度正しく（相手に誤解を与えない） 発音／イントネーション／抑揚が出来るか

実際の回答内容から
この6項目をそれぞれ評価した
結果が **指標別評価** です。

2-3. 各手順の詳細 参考 指標別評価とは



六角形の形は個人で異なるが
英語学習者が自身の弱点を見出すことは非常に難しい

指標別評価で弱点を見出すことで
ご自身の六角形(強み・弱み)を確認することができます

2-3. 各手順の詳細 結果の見方・まとめ

今回のテスト結果

国際指標 CEFR	PROGOS 総合評価	PROGOS 指標別評価
C2	B2 High and above	B2 and above
C1		
B2		
	B2	
B1	B1 High	B1
	B1	
A2	A2 High	A2
	A2	
A1	A1 High	A1
	A1	
Pre-A1	Pre-A1	Pre-A1

上級

初級

その他：参考 CEFRをもっと詳しく知りたい方へ

- ・言語運用能力の“国際指標”CEFRに準拠した結果が表示されます。
- CEFRの概要やビジネスでの活用方法に興味のある方は以下のページをご覧ください。

<https://progos.ai/cefr.html>

PROGOS

PROGOS詳細CEFRについて特別インタビュー

法人様向けお問い合わせ

「CEFRについて」

CEFRとは？

CEFR（セファール／シーイーエフアール）とは、Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment（日本語訳：ヨーロッパ言語共通参照枠）の略で、ヨーロッパで、「外国語学習者の習得状況・言語運用能力」を示す共通の基準として設けられました。2001年に発表され (i)、2018年にさらに補遺版が出されました (ii)。文部科学省が新学習指導要領における英語の評価指標として使用している等、学术界・ビジネス界で広く活用されています。

主に次のような特長があります

1. CEFRは世界共通・言語共通の語学力の枠組みであること
2. 知識でなく実際にできるかをCAN-DOディスクリプタ（能力記述文）で示していること
3. 学習者が自律的に学ぶことを推奨していること

ビジネスにおけるCEFRの活用

ここではCEFRという世界共通の言語能力レベルを活用して、社員の英語力をより効果的に高めることをご紹介します。CEFRレベルとは次のような構成になっています。

その他：サンプル問題について

- ・受験前にテストの進み方やどんな問題がでるかわかるように、サンプル問題ページを用意しております。
- 受験される前にご確認いただくと、実際のテスト受験時もスムーズです。

<https://progos.ai/sample.html>

受験時に心掛けること

- ・各問題ともに無音回答は評価されません。
なるべく発話することを心掛け、自分の知っている範囲の単語・表現・文章を使い、回答時間いっぱい話しましょう。
- ・回答をするときには、下記のポイントを押さえ、適切に評価が加算されるようにしましょう。
 - ① 論理性（主張→根拠→具体例の順番で話すなど、論理構成を意識する）
 - ② 語法や文法（豊富な語彙を使う、正しい文法で話す）
 - ③ 発音やイントネーション（淀みなく聞き取りやすい話し方）
- ・テストは自動音声形式ですが、実際に人に向かって話すような感覚で、自然に発話しましょう。
- ・受験前の環境チェックテストを活用し、声の音量や聞き取りやすさを確認しましょう。

テスト構成（全5パートで構成されています）

Part 1: Interview (インタビュー)

短い質問に、各問10秒以内で答えます。

Part 2: Reading Aloud (音読)

表示される文章をひとつひとつ読み上げ、全8文を音読します。

Part 3: Presentation (プレゼンテーション)

与えられるトピックについてプレゼンテーションをします。プレゼンテーションの内容は自由に決めるのではなく、あらかじめ指定される3つの要点に沿って話します。

Part 4: Graphics Presentation (グラフ・図を用いたプレゼンテーション)

図や表の表す内容を説明します。

Part 5: Communication Activity (ロールプレイ)

音声と受験者で会話をするように、数往復のやりとりを行います。

Part 1 インタビュー

設問内容	設問数 / 準備時間 / 回答時間	評価ポイント	回答tips
一問一答。英語の問いに対しそれぞれ20秒以内に答えます。	設問数 10問 準備時間 なし 回答時間 各20秒	回答の的確さと質全般を評価します。	Part1は文字情報が多く流れてくる問題音声に対して即座に次々に回答する形式です。音声をよく聞いて、聞かれたことが正確に理解できなくても聞き取れた部分や単語からでもいいので、発話しましょう。

Part 1

ピープ音の後に回答してください

Guide
Part 1: Interview.
You will be asked ten (10) questions.
Listen carefully and answer each question.
Speaking time: 20 seconds after each question



Step 1
英文音声でPart 1問題の全体説明が流れます。
※説明は文字でも表記されます。

ガイド音声を聞く 

ピープ音の後に回答してください

Guide
Question 1

回答を記入して次に進む

※早く回答を終えた場合はこちらを押してください



17

Step 2
英文の問題音声流れ、ピープ音が聞こえたら20秒以内で答えます。
これが10問繰り返されます。
※問題は音声のみで文章では表記されません。

質問サンプルを聞く 

3. よくあるご質問

3-1. 受験者様向け よくあるご質問 ※各ページにリンク遷移が可能です

1

<ご利用の手順について>

- 受験者へメールが配信されるタイミングを知りたい
- テスト結果が閲覧できる期間を教えてください
- 「レアジョブ英会話」の会員として登録しているメールアドレスは使えるか

4

<エラーについて>

- 不具合時の再受験方法はどうすればよいですか
- 受験時のトラブル、不具合で満足に受験できなかった場合、再受験はできますか
- 不具合があった場合、受験期間の延長は可能でしょうか

2

<受験について 1>

- 目指すべきCEFRLレベルとは
- 受験に必要な推奨環境を教えてください
- 受験中にメモを取ることは許可されていますか

?

<お問い合わせ窓口>

3

<受験について 2>

- AI自動採点はどのように採点するのですか
- テストの問題形式など事前にわかる資料などはありますか
- 受験後、結果はいつ確認できますか
- その他、採点について注意事項はありますか

3-2. よくあるご質問 (ご利用の手順について)

受験者にアナウンスメールが送信されるタイミング

下記3回のタイミングでメールが送信されます。

- ①受験者のメールアドレス登録時：アクセスコードの通知 (アクセスコードはメールアドレス入力の都度通知されます)
- ②採点完了の通知
- ③再受験時の通知 (万が一、採点時に音声不具合等により採点が出来ない状態)

※その他、受験者リストアップロードされたメールアドレスに登録完了メールが届きます。

テスト結果が閲覧できる期間を教えてください

受験完了時から、提供終了日の1年後まで、保証します。

(例：受験期間が2021/4/1～4/30の場合、閲覧可能期間はテスト受験完了時～2022/4/30まで保証します)

「レアジョブ英会話」の会員として登録しているメールアドレスは使えるか？

使用可能です。ただし、「レアジョブ英会話」と「PROGOS(自動採点版)」の情報は相互連携しませんのでご注意ください。

3-3. よくあるご質問 (受験について 1)

目指すべきCEFRレベルとは

英語を使用する部署の管理職であれば「B2以上」、同部署の社員であれば「B1以上」を目指すことをお勧めします。

受験に必要な推奨環境を教えてください

デバイス ▶ マイク・スピーカー機能のあるパソコン／スマートフォン／タブレット

OS ▶ Windows (Windows8.1以上)／Mac (MacOS X 10.14以上)／Android OS (6以上)／iOS (13以上)
iPadOS (13以上) ※ ChromeOS・FireOSなどは非対応

ブラウザ ▶ Google Chrome (モバイル版含む)／Mozilla Firefox (モバイル版含む)／Microsoft Edge (モバイル版含まず)
※ 各ブラウザは最新版を推奨。Internet Explorer、またChromium版ではない旧Edgeは非対応

その他 ▶ マイク付きヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットが必要です。(有線によるマイク・スピーカーを推奨)
カメラは不要です。消費通信量は回答音声の長さにもより、60～100MB程度の通信量をご想定ください。
推奨回線速度は10Mbps以上です。
※ 上記は安定した通信ができていることが前提の数値です

受験中にメモを取ることは許可されていますか

受験中のメモは取っていただいて構いません。ただし、試験問題のコピー・撮影・録画・録音・画面キャプチャ等の行為は固く禁じられていますのでご注意ください。

3-4. よくあるご質問 (受験について 2)

AI自動採点はどうのように採点するのでしょうか

音声認識技術と自動採点AIの組み合わせによる弊社独自の手法により、採点します。

テストの問題形式など事前にわかる資料などがありますか

サンプル問題の用意がございます。▶ <https://progos.ai/sample.html>

PROGOSの測定範囲は、初級者から上級者まで測定できるように設計されており、テスト本体の問題画面と音声はすべて英語です。初級者の方はサンプル問題を事前にご確認頂くと受験がスムーズです。

全く発話されないと採点が出来ないため、聞き取れた単語を頼りに回答する、問題文の文字から類推して話すというように、できるだけ積極的に話すように心がけてください。

受験後、結果はいつ確認できますか

受験完了後、最短で数分程度で結果を確認いただくことができます。

その他、採点について注意事項はありますか

以下の場合、正しい採点ができない可能性があります。

無音(無言)での回答／英語以外での回答／質問と関係のない回答／その他、本テストの趣旨に反する回答

3-5. よくあるご質問 (エラーについて)

不具合時の再受験方法はどうすればよいでしょうか

受験が中断された際は、再度「受験者サイトURL」へアクセスの上、メールアドレス(と受験コード)の入力、アクセスコードの取得、受験開始ボタンを押下することで、中断したパートの最初の問題から再受験が可能です。

受験時のトラブル、不具合で満足に受験できなかった場合、再受験はできますか

原則、再受験は不可となります。
ただし、運営側の不具合と認識した場合は再受験の案内をします。
また、この場合に限り、受験期間が延長される可能性があります。

不具合があった場合、受験期間の延長は可能でしょうか

延長はできません。受験期間中にエラーの解決をお願いします。
また、設定された受験期間中に、早めのご受験をお願いします。

3-6. よくあるご質問（受験者様向け お問い合わせ先）

本マニュアル、よくあるご質問を確認しても解決しない場合は
以下メールアドレスまでご連絡をお願いします。

<PROGOS事務局>

english_speakingtest_inquiry@progos.co.jp

お問い合わせの際は以下の項目を必ず入れてお問い合わせください。
弊社に登録いただいたメールアドレスからのみ、お問い合わせを受け付けております。

- ①受験者氏名
- ②受験者サイトURL

※上記の情報がない場合はお客様の登録状況が正しく把握できません。
お手数おかけしますが、よろしくお願いします。